

令和 4 年度

事業報告書

社会福祉法人 中標津朋友会

社会福祉法人中標津朋友会 事業報告

2020年1月、国内で初めて新型コロナウイルス感染者が確認され、以来職員一丸となって、未知なる不安を抱えながら、様々な感染予防対策に注力してまいりました。

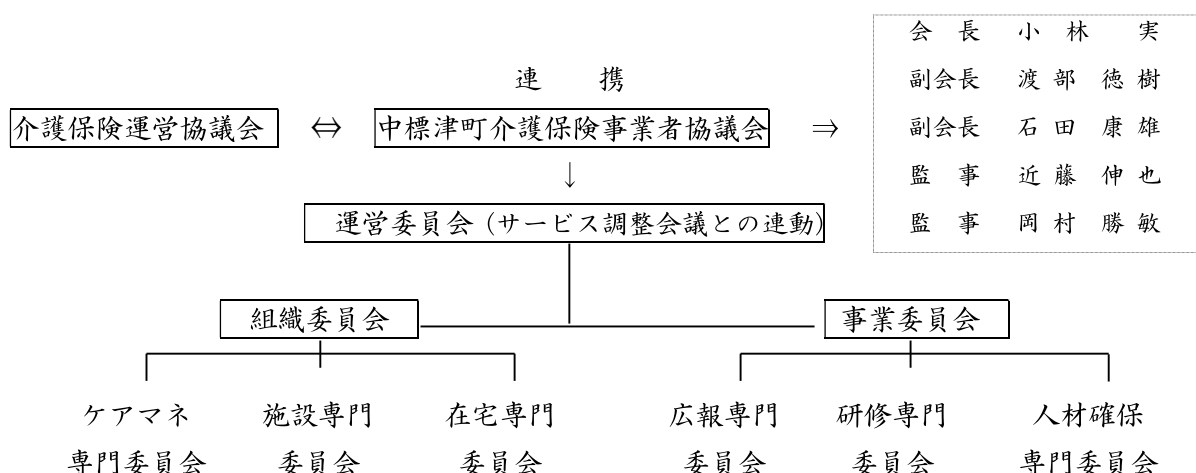
①つに、病原体（以下：感染源）の排除として、手洗いや手指消毒の励行や※標準予防策、②には最も重要な取組みである感染経路の遮断です。主な感染経路には、空気・飛沫・接触感染があり、初動の頃から「菌を持ち込まない、持ち出さない、拡げない」を合言葉に感染予防対策の徹底に取り組んできました。しかし、サービス類型によって異なる感染管理体制や社会資源におけるインフォーマルの調整にも戸惑い、又子育て世代の感染拡大時(学校、学級閉鎖等)には、多くのスタッフが休業を余儀なくされ、介護や給食の業務が回らないなど人材の質量的確保の課題にも直面し、試行錯誤の月日が流れたように感じております。

当法人事業には、施設系・通所系・訪問系サービスがありますが、いずれも病原体を持ち込まなければ、感染が拡がることはありません。しかしながら、職員が感染症を媒介するリスクや在宅利用者にも注意を払わなければなりません。施設系に関しては、職員や家族内感染者の早期把握に努め、来訪者（面会者、業者、清掃委託業者等）の制限、更にデイサービスなどの通所系においては、地域周辺の感染情報や利用者が持ち込まない又持ち帰らないようにその都度抗原検査を実施し、ケアマネージャーについても訪問先から持ち帰らないように徹底を図りました。③抵抗力の向上としては、介護保険サービスの利用者は、高齢者か特定疾患のある方ですので一般的には感染症に対する抵抗力も強くありません。入居者には、日頃から十分な栄養や睡眠をとる様に心がけ、あらかじめ免疫力を得ることも重要でありますので、中標津町新型コロナワクチン対策室や中標津町介護保険事業者協議会(町内全34事業所加盟：下記参照)との連携・強化を図りながら、積極的に予防接種を推進してきました。

※厚生労働省老健局「介護現場における感染対策の手引き」参照

〔中標津町介護保険事業者協議会組織フロー図〕

※ 事務局：中標津りんどう園



しかしながら、昨年10月31日通所系サービスであるショートスティ利用者に陽性反応があり〔利用前抗原検査陰性〕速やかにゾーニング（区域分け）対応を開始するが、その後入

所者へ拡大、11月4日施設内クラスターとして「根室管内の高齢者施設10人の感染確認」＝北海道新聞朝刊＝を公表しております。翌5日、根室振興局及び中標津保健所とのWEB会議を中心とした現地対策本部を設置。情報共有を図りながら積極的疫学調査及び標準予防策〔※スタンダード・プリコーション〕や感染経路別予防策等の感染拡大の防止に取り組んでおります。クラスターについては、迅速な初期対応により、感染が出たエリア内にて限定的に抑える事ができ、11月19日に報道機関が終息を発表。22日に対策本部の解散を決定し、翌23日をもって終息を宣言しております。

この間、ご利用者様をはじめご家族の皆様、並びに所轄庁・関係団体・役員の皆様には、多大なるご心配とご迷惑をお掛け致しまして衷心よりお詫び申し上げますと共に、多くの皆様からご支援やご指導・ご助言を賜りました事に対しまして深く感謝を申し上げます。

※ 標準予防策～ 利用者の感染症の有無に関わらず、分泌物、排泄物、傷のある皮膚や粘膜は全て感染源とみなして予防策をとること。（例）血液などの体液・嘔吐物・糞便等には病原体が含まれていることが多く、これらに接する際は、素手を避け手袋を着用。必要に応じてマスクやゴーグルをつけ、その際のゴミにも注意、手袋着脱の際には丁寧に手洗いをする事。

時代は、ウィズコロナへと舵を切っている中でも、介護現場で働く者にとっては、まだまだ気の抜けない日々が続いております。この3年間で学んだ事と施設内クラスターの経験を生かしながら、介護業界ならではの出口戦略も模索していかなければなりません。

今期計画につきましても、多くの事業戦略や経営環境・財政試算の見直しを余儀なくされ、主要事業のひとつでもありました、法人内共同プロジェクト「新築移転計画策定員会（通称：未来s）」の発足も足踏みを致しましたが、理事会等の諸会議や研修等については集合開催に努め、介護関係職員医療連携支援事業についても、管内施設での合同研修を企画開催するなど中心的な役割を担っております。法人総体に於ける拠点区分間連結会計年度(決算)においては、前述によるクラスターの影響やウクライナ情勢等におけるエネルギー(電気・燃料等)関連の高騰や物価高を背景に前年度より半減しておりますが、資金収支における当期資金収支差額 12,647,146 円、事業活動においては 3,475,823 円と黒字着地を維持しております。

新型コロナウイルスの感染症法上の位置づけも5類に引き下げられ、コロナ対策を取り巻く環境も大きく変化しております。地域の感染動向が掴みにくくなる中、重症化リスクの高い入居者を守るにはどう対応すべきか。より一層、関係各所の連携を深め、効果的かつ持続可能な感染対策を実施する体制づくりも求めていかなければなりません。

生物の進化が起こるのも、遺伝子の突然変異(ランダムに発生するコピーミス)によって変化し、変異した個体の中から環境に適応したものが自然淘汰して定着するという。決して、強い者や大きい物が生き延びたのではなく、環境の変化に対応できたものが生き延びるといいます。

コロナとの共存はまだまだ続きますが、当法人も同様、これら様々な物価高騰・地政学リスク等如何なる環境変化にも対応をしながら、常に先を展望し持続可能な組織造りに深化させていく。

今後も、感染動向や事業収支の損益分岐点に着目しながら、様々なニーズに応えられるよう、地域福祉サービスの拠点としての輝かしい未来の創造に邁進してまいります。

1. 理事会の開催状況

第1回理事会 令和 4 年 6 月 3 日（金） 中標津町総合福祉センター

（ 議 案 ）

- ① 令和3年度事業報告について
- ② 令和3年度決算報告について
- ③ 定款変更認可申請(案)について
- ④ 温水ヒーター（暖房ボイラー）の更新について
- ⑤ 定時評議員会の開催(案)について

（ 報告事項 ）

- ① 令和4年度第1回法人監査及び決算監査結果報告
- ② 令和3年度寄付金品の受領報告について
- ③ 理事長及び業務執行理事の業務執行報告について

第2回理事会 令和 4 年 12 月 23 日（金） [書面による決議]

（ 議 案 ）

- ① 令和4年度第1回収支補正予算(案)について
- ② 令和4年度社会福祉施設に係る北海道指導監査及び介護保険施設等
実地指導結果について
- ③ 諸規程改正(案)について
- ④ 令和5年度A重油等暖房燃料等の入札執行(案)について

（ 報告事項 ）

- ① 理事長及び業務執行理事の業務執行報告について
- ② 新型コロナウイルス園内感染に関する状況報告について
- ③ 令和4年度寄付金品（4～11月分）の受領報告について

第3回理事会 令和 5 年 3 月 29 日（水） 中標津町総合福祉センター

（ 議 案 ）

- ① 令和4年度第2回収支補正予算(案)について
- ② 令和5年度事業計画(案)について
- ③ 令和5年度収支予算(案)について
- ④ 令和5年度組織体制並びに人事異動(案)について
- ⑤ 諸規程改正(案)について

（ 報告事項 ）

- ① 令和5年度A重油等暖房燃料等の入札執行結果について
- ② 令和5年度第2～4回（書面監査含）監査報告について
- ③ 理事長及び業務執行理事の業務執行報告について

2. 評議員会の開催状況

第1回評議員会 令和4年6月21日(火) 中標津町総合福祉センター

(議案)

- ① 令和3年度事業報告について
- ② 令和3年度決算報告について

(報告事項)

- ① 令和3年度寄付金品の受領報告について
- ② 現預金残高・積立資産の推移について
- ③ 令和3年度法人監査及び決算監査報告について
- ④ 令和4年度事業計画及び収支予算報告

3. 法人監査の実施状況

第1回監査 令和4年6月3日(金) 中標津町総合福祉センター

- ① 法人並びに各施設の収支決算状況等の確認について
 - ・各会計現預金残高証明書及び通帳(写)等との照合について
 - ・預金残高証明書及び金銭残高金種別表と貸借対照表との突合について
 - ・資金収支計算表及び事業活動計算表の相関性及び確認について
- ② 令和3年度事業報告(9事業)について
- ③ 令和3年度寄付金品及び入札・契約等処理確認について
- ④ 理事長並びに理事の業務執行報告について
- ⑤ 新型コロナウイルス感染症に関する対応及び苦情処理報告

第2回監査 令和4年11月30日(水) [書面開催]

- ① 法人・施設会計現預金残高確認
 - ・各会計の現預金残高と貸借対照表との突合
 - ・積立資産計上額の内訳について
- ② 法人並びに各施設の会計経理(上半期)及び預金残高照合
 - ・各会計の現預金残高・通帳類及び預金残高証明書等との照合について
 - ・社会福祉法人経営分析指標について
 - ・令和3年度決算における経営分析結果について
- ③ 入所者処遇及び新型コロナウイルス感染症関連について(電話報告)
- ④ 苦情処理(第三者委員関連)の有無報告について(電話報告)

第3回監査 令和5年1月12日(金) [書面開催]

- ① 法人、各施設の会計第1回補正予算編成概要について
- ② 北海道指導監査及び実地指導の結果について
- ③ 就業規則改正及び入札執行(案)について
- ④ 法人並びに各施設の会計経理及び預金残高照合
 - ・各会計の現預金残高と貸借対照表との突合
 - ・積立資金計上額及び寄付金品の内訳について
 - ・各会計の現預金残高・通帳類及び預金残高証明書等との照合について
 - ・現預金残高と積立資産推移について
- ⑤ 新型コロナウイルス園内感染に関する状況報告

第4回監査 令和5年3月29日(水) 中標津町総合福祉センター

- ① 法人・施設会計現預金残高確認
 - ・各会計の現預金残高と貸借対照表との突合
 - ・積立資産計上額の内訳について
- ② 令和4年度第2回補正予算(案)算定根拠について
- ③ 令和5年度法人、各事業所に係る事業計画(案)概要について
- ④ 令和5年度当初予算(案)算定根拠について
- ⑤ 諸規程改正(案)概要及び入所者処遇関係等について
- ⑥ 令和5年度暖房燃料等に係る入札結果報告

4. 役員研修の実施状況

役職員研修会 令和4年12月9日(金)
[書面及びDVD貸出による自主研修へ変更]

研修テーマ 「運動で冬を乗り越えよう ～ プレイル予防編 」

※ コロナ禍による運動不足解消と介護予防及び腰痛、股関節、肩甲骨等のプレイル予防並びに体力維持

講師 : 中標津町地域包括支援センター
理学療法士 須藤 奈保

▼ 令和4年度 年間活動（行動）報告

月	中標津朋友会の動き	活 動 内 容	その他の活動
4 月	・ 新年度採用職員辞令交付 ・ 令和4年度辞令交付式及び職員研修会（15）	・ 新規採用職員2名 ・ 理事長訓示・新規採用者等へ辞令交付・事業計画概要(研修)	・ 第1回新規採用職員研修(1) ・ 管理職(運営)会議（14） ・ 日赤奉仕団柳会寄贈（23）
5 月	・ 中柴津町介護保険事業者協議会定期総会（20）	事業計画・報告及び予算・決算 〔 町内34事業所加盟団体 〕	・ 令和4年度中途採用職員試験(10.17)・管理職会議(17)
6 月	・ 第1回法人監査（3） ・ 第1回法人理事会（3） ・ 定時評議員会（21）	・ 決算監査 / 通常監査 ・ 令和3年度事業報告及び決算報告、定款変更認可申請等	・ 管理職(運営)会議（9） ・ 令和4年度第2回中途採用者職員採用試験(20)
7 月	・ 参議院議員選挙不在者投票(6)・デイスサービス暖房ボイラー入替改修工事 ※	※ ①工事請負業者～池田暖房工業(株)道東支店 ②工期 7/29～8/1 完了（昭和鉄工製）	・ 第2回中途採用職員研修(1) ・ 感染症対策研修会(14) ・ 第4回ワクチン接種（14）
8 月	・ 暖房設備総合点検(1) ・ 夏祭り行事(特3、ユ17) ・ 道運営指導監査・介護保険施設等実地指導（31）	・ 池田暖房工業(株)道東支店 ・ 特養ホール、各ユニット毎 ・ 根室振興局2名来園（理事長及び上原監事同席）	・ 中標津町殉公者追徴式(14) ・ 感染予防対策委員会(定例外)緊急・随時開催4,5,17,19,29) ・ 第4回ワクチン接種（18,25）
9 月	・ 令和5年度新規採用職員採用試験(2,22) ・ 敬老会（22：ユニット）	・ 敬老の集いについては、ご家族・来賓を招かず、ユニット毎に3密を回避して開催	・ 第4回ワクチン接種（1） ・ 十五夜行事(14)・感染予防対策委員会(定例外)9,16)
10 月	・ 避難訓練(5)・中標津高校就業体験実習(5～6) ・ 第35回敬老会(19:特養) ・ 令和5年度新規採用職員採用試験/新型コロナウイルス感染症陽性者確認(31)	・ 敬老の集いについては、特養ホールにてビデオレターを活用して最小限の来賓にて開催。当日、高額寄付があり、併せて贈呈セレモニーを挙げる。・新型コロナウイルス感染症状況報告（行政・役員等）	・ 身体拘束適正化委員会(11) ・ 管理職(運営)会議（13） ・ 高齢者の運動機能向上の為ケア研修会（15:デイホール） (講師)道レク協会 南部 広司 氏 ・ 感染予防対策委員会緊急招集
11 月	・ 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策（1） ・ 第2回法人監査（30）	・ 感染拡大対策にてゾーニング対応及び清拭用品等補充 ・ 書面により開催	・ コロナ対策WEB会議(振興局、保健所～21)・職員抗体検査(3) ・ 感染対策指導研修会～保健所等
12 月	・ 役職員研修会（9） ・ 第2回法人理事会（23）	・ 書面開催及び研修については、DVDを貸出での自主研修	・ 忘年会行事・仕事納め（30） ・ 感染対策指導研修会～上記同
1 月	・ 第3回法人監査（12） ・ 令和5年理事長訓示(13)	・ 書面により開催	・ 仕事始め(6)・身体拘束廃止高齢者虐待防止研修会(合同研修)
2 月	・ 釧根地区老人福祉施設協議会総合研修会(20)	・ 実践発表5施設～ハイブリット開催（集合及びオンライン）	・ 職員健康診断(1/23～2/24) ・ 福祉のつどい参加協力（26）
3 月	・ 第3回理事会(29) ・ 第4回法人監査（29）	・ 令和5年度事業計画・収支予算・組織体制・人事異動（案）等	・ ひな祭り(1)・令和5年度新規採用職員試験(6,17)